

救命救急センターに受診中の患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在救命救急センターでは、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られた試料・情報を利用させていただきます。

ご自身の試料・情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、試料・情報の利用を停止することができます。ただし、すでに研究結果の解析が終了し、公表されている場合などに、あなたの情報のみを取り除くことができない可能性もあります。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身の試料・情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

鼻出血に対する nasal packing の救急外来再受診の予防についての検討

●研究の目的

2019 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までに鼻出血を主訴に救急外来を受診した 18 歳以上の成人の患者さんを対象に、通常の診療で得られた試料・情報を収集・解析することにより、Nasal packing の効果および安全性を評価し、より良い治療法を確立することを目的としています。

●対象となる患者さん

2019 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日の間、当科を受診された 18 歳以上の成人患者さん

●研究予定期間：2025 年 6 月 1 日※から 2027 年 3 月 31 日

※ただし、病院長の許可日以降に開始します

●研究機関の長：神戸市立医療センター中央市民病院 病院長 木原康樹

●使用させていただく試料・情報

電子カルテより以下の情報および検査結果を抽出します。全て通常診療により得られた既存の情報となります。

年齢、性別、救急外来受診日、受診方法(Walk in もしくは救急車)、トリアージ区分、転帰(帰宅、入院、転院搬送)、受診前の処置の有無とその内容、来院時の出血の持続の有無、収縮期血圧、拡張期血圧、既往歴(高血圧、心疾患、脳卒中、悪性腫瘍、肝疾患、糖尿病、慢性腎臓病、血液疾患)、抗血小板薬の内服の有無とその内容、抗凝固薬の内服の有無とその内容、出血部位(前方、後方、不明)、介入の有無とその内容、再受診の有無、再受診までの時間

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究に利用する試料・情報は、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し加工しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり加工していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て、病院長の許可のもと実施しています。

●問い合わせ先（当院の連絡窓口）

神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター

研究責任者 河合嘉一

住所：神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-1

電話：078-302-4321

2025 年 5 月 30 日作成 第 1.0 版